

第46回 RIDCマンスリー研究セミナー

古代メソアメリカ文明における環境変化と戦争

国立民族学博物館 准教授

市川 彰

日時

2025年6月25日(水)

12:00~13:00

場所

オンライン開催



本セミナーでは、現在のメキシコや中米諸国が位置する領域に栄えた古代メソアメリカ文明における環境変化と戦争の関係について取り上げる。紀元後8~10世紀にかけてメソアメリカ各地で干ばつの痕跡が記録されている。この干ばつによる環境の悪化はしばしば戦争の引き金となり、それまで栄えていた都市の衰退や崩壊をもたらしたと言われている。しかし近年では干ばつの影響は各地で異なっていたことも指摘され始めている。本セミナーでは、メキシコ合衆国オアハカ州リオ・ビエホ遺跡の民衆の住居址の発掘調査成果から、紀元後8~10世紀にかけて起きた干ばつと戦争の因果関係について検討する。そして、干ばつが必ずしも戦争の発生や激化を招くわけではないことを主張する。

お申し込み先

<https://forms.gle/5Loqt88rtXLvGWwBA>

お申し込み締め切り

6月24日 12:00

お問い合わせ先

文明動態学研究所 ridc@okayama-u.ac.jp



*オンライン開催のため、ご参加希望の方は事前申し込みをお願いします。折り返し、参加用URLをお送りします。